



2015年12月のロータリーレートは1ドル=120円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺 RC



「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長

魏賢任



柳生好春ガバナー

謹賀新年

2016年 元旦

新年合同例会 オープニングアトラクション

金沢素囃子「連獅子」 三茶屋街芸妓連



例会優り

第815回

新年合同例会

担当：金沢西RC

ホテル日航 4F

2016.1.7(木) 18.30～20.30

例会出席率 29/43 67.44%

12月の平均出席率は67.35%

開会点鐘

国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱



ホストクラブ新谷鎮夫金沢西RC会長挨拶

歴史、文化に恵まれた金沢市は災害も少なく、本年もロータリーの四つのテストに従いお仕事や生活をなさして下さい。皆様の御健康と御発展と御幸福をお祈りいたします。



閉会点鐘

《懇親会》

乾杯挨拶：国際ロータリー第2610地区 石川第1分区Aガバナー補佐 泉 激 ロータリーを楽しみながら一つになり力を発揮しましょう 乾杯！

ご祝儀舞：三茶屋街芸妓連



金沢西 新谷会長と 魏会長



閉宴挨拶：次期ホストクラブ 金沢南RC会長 北 敏一
ロータリーソング「手に手つないで」

《懇親会終了》

2016-17 年度 理事・役員

会長	若狭豊
会長エレクト	上杉輝子
副会長	藤間勘菊
	宮永満祐美
幹事	武藤清秀
副幹事	大路孝之
会計	西村邦雄
SAA	布施美枝子
直前会長	魏賢任
理事	
クラブ管理運営委員会委員長	東海林也令子
奉仕プロジェクト委員会委員長	川きみよ
会員組織委員会委員長	金沂秀
広報委員会委員長	
	宍戸紀文
常任理事	石丸幹夫
	吉田昭生
	木場紀子
オブザーバ等	
パストガバナー	炭谷亮一
パスト地区幹事	岩倉舟伊智

《

「紫式部」～心の闇～ 炭谷 亮一

「源氏物語」の作者とされている「紫式部」その父藤原為時は和歌や漢詩を得意とし、一流の文人として知られていた人物である。世界で最初の長編小説の作者として有名な「紫式部」。しかし中級貴族の為「紫式部」生没年に関してははっきりした記録は残されていない、近年は973年生誕、1019年没というのが通説となっており紫式部は46年の生涯だった様だ。

また「源氏物語」は1001年～1010年頃に書かれたと言われており執筆当時紫式部は20代後半から30代だったと考えられている。

母を早く亡くした紫式部は父に育てられ、兄の惟規より物覚えがいい紫式部を父為時は偏愛し良くいえばファザーコンプレックス、やや違った見方をすれば紫式部は父から現代風の良い方をすれば性的虐待を受けていたのではないかと「源氏物語」や「紫式部日記」の中に黙示録的なものが存在しているのではと考えている（確たる証拠はないが）。従って紫式部は男性への思いは余り強くない様に思う。

紫式部は適齢期を過ぎて父の越前赴任につきそい、20代後半と言う当時としては年増になってやっと、約20歳も年上のつまり父ほどの年齢の宣孝と結婚した（当時は一夫多妻制の為宣孝には妻数名と子供もいた）。

「源氏物語」を書き書き始めたのは結婚し、3年ほどで夫と死別しその間短い結婚生活の中で、娘賢子（タカイコ）を産んだ後の頃だった。

1000年藤原道長の長女、彰子が一条天皇と結婚し、中宮の位に就いた、そこで道長は彰子の世話や教育係りを担う高級女官を募ることにした、女官たちは女房と呼ばれ、道長は相応の家柄にあり、歌や文学の才能に優れた女性を集めた。

紫式部は彰子に仕え始めたのは、1005年12月のことであり「源氏物語」は執筆中ですでに都じゅうでその存在が知られており、そのおかげで紫式部は道長にスカウトされ出仕できた。

紫式部が「源氏物語」を書き始めたのは、上述した様に1001年に夫、藤原宣孝が病死後だったと考えられている。夫と死別し、一人娘賢子を育てていかなければならなかった紫式部は、悲しみと将来への不安から、そこはかない心細さを感じていた、その頃の心情を詠んだ歌は、歌集「紫式部集」に収められている。そうした切なさを克服解消するために、紫式部は「源氏物語」を書くことに没頭していった。「物語」は親しい人達の間で評判となり、ふさぎこみがちだった紫式部も生きる希望が持てる様になり、次第に前向きになっていった。

紫式部にとって「源氏物語」の執筆は夫を失った絶望の中での自身の「再生」であった。

人には必ず死が訪れるそしてその運命からは身分の上下に関係なくだれ一人として逃れることは出来ない。限りある人生の中で「人の心は何者にも束縛されない、本当に自由なのは個々人の心だけなのだ」と、その思いを「源氏物語」の中に注入し凝集させたのだった。

このことは意外にも猟官運動効果となり見事、中宮彰子の女房となることが出来た。安定した生活を手に入れた紫式部は心底「ほっと」した思いだっただろう。

生きるに必死だった局面から余りに安定した生活ゆえと書き進む内に周囲からの又自身のプレッシャーからか「源氏物語」は後半になるにつれて生き生きとした筆致は霧散し、救いが無い、やるせないエピソードの占める割合が増える。

最終章にあたる「夢浮橋」は、男女がわかり合うことなく結末を迎えており、何んとも言えないむなしい雰囲気が漂っている。

「源氏物語」を書き終えた頃から執筆が始まった「紫式部日記」にネガティブな記載が多々見受けられる。私は生きがいとした「源氏物語」を執筆し終えた達成感を感じる間もなく、天才紫式部に再び、夫藤原宣孝を失ったときの様な絶望感、不安感、更には無情感そしてわが身の憂いさを思い知ることとなったのではと推測出来る。現代の精神科病で言う、ノイローゼやうつ病におちいったのではないだろうか？。

日本文学史いや世界文学史上比類なき才媛ゆえの必然だったのだろう、以降「紫式部」は新たな物語を書くことなく、心の闇を持ったまま当時としてはやや短い、46年の人生を終えた。私の様な凡人には紫式部の本当の心の闇をうかがい知ることにはできない。

しかし過去に自殺した内外の有名作家例えばアーネスト・ヘミングウェイ、三島由紀夫そして「紫式部」の心の闇は共通している様に思えてならない。大天才達は私みたいな凡人と違った「心の闇」という共通項が存在する様に思えてならない。私は「紫式部」は記録として残されていないが自殺の可能性が高いと考えている。『合掌』

クラブ例会予定

2016 1/7(木) 18:30 新年合同例会
ホテル日航 4F

1/14 中川耕二様 地質学者

1/21 太田 豊様 雅楽奏者

1/28 笠原寿郎様 金大付属病院
医学博士・臨床教授

5/30(月) 南光州合同例会 (ソウル近郊高陽市)

南光州 RC との合同例会についての案 15-16 年度 3710 地区大会は 2016 年 5 月 28 日ー 6 月 1 日の 2016 ソウル国際大会会場である KINTEX (ソウル近郊高陽市) で **5 月 30 日 (月)** に開催する予定です。国際大会に南光州クラブでは 45 名程参席し、百万石クラブと合同例会も希望します。
参考 5/29 (日) 12:00 (富山空港) ~ 14:00 (仁川国際空港) ソウル国際大会見学 ソウル市観光 5/30 (月) 昼 金沢百万石・南光州合同例会 ソウル市観光 5/31 (火) 9:20 (仁川国際空港) ~ 11:00 (富山空港) **月と火の午前のみ 休めばいいので多数の御出席を**



2015~16년도
제47대 회장
의산 송근종
会長宋根鐘
ソンクンジョン

韓国南光州 RC 朴天學先生よりのメール 寄付と 仙台での寄贈式へ招待への返事
 東日本被災地域図書寄贈の件は南光州クラブ3000 \$、3710地区2000 \$合計5000 \$をPartnerとして参与することを確定しました。今年10月に韓国内姉妹クラブである南ソウルクラブと行つた地区補助金事業の公文を(南ソウルクラブの)別に郵送しますからご参考して、百万石クラブで公文をお送りくだされば必要な時送金できます。寄贈式参席は相談してみます。16-17年度崔章仁会長が任期中百万石クラブ訪問を計画しております。その折は宜しくお祈いします。新年を迎え家族皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。

朴天学

2015 ~ 16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 **エト**：若狭豊 副会長：上杉輝子 **幹事**：大路孝之 **副幹事**：武藤清秀

会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)

金 沂秀 (会員組織委員長) 藤間勘菊 (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智 **監査**：後出博敏 (委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男 辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎 井上正雄 矢来正和 表靖子 野村礼子

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 **ニコニコ**：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 **CLP 検討** ○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流 岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換(日韓など) ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 **修練** 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 **直前委員長** 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 **広報**：○上杉輝子 石丸幹夫 **ロータリー情報**：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 **会報・ホームページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 **社会奉仕委員会委員長** 谷伊津子 **危機管理委員会委員** 石丸幹夫 **広報委員会委員** 藤間勘菊

日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 **R米山奨学会委員会委員** (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9:00 ~ 15:00 休憩時間 12:00 ~ 13:00 木 15:00 ~ 20:00 休日 (土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 大路孝之